

の三人はアメリカのネット起業経験者で、M&Aのエキスパートもいる。このうち一人は、関係会社を米ナスダックに上場させた経歴を持つ。

売上一〇〇億円の事業を狙う  
三年で二〇社以上に投資

会社の育成では、なにより「スピード」を売り物とする。二、三年でIPOか売却を狙っており、優秀な経営陣や技術スタッフをヘッドハンティングし、急成長させる。

「ウチが狙っているのは、アメリカのニッチ市場のリーディングカンパニー。売り上げで一〇〇億円規模のビジネスを引っ張ってくるんですよ。シーズマネーは、一社で二〇〇〇万円から一億円ぐらい投入します。それで今後三年で二〇社ほど立ち上げていく計画なんですよ」

ターゲットは成長が見込める「Br&B」に絞り、安易な広告モデルはやらない。この半年でギフト券のネット販売会社、ギフトセンター・コムをはじめスポーツ・レジャー会社など四社を立ち上げた。

ギフトセンターのモデルは、九七年に設立された「キプロトサーティファイケイツ・ドットコム」だ。この日本初の新ビジネスで、一兆二〇〇〇億円のギフト券市場に切り込む。

**DATA**

●設立／二〇〇〇年一月 ●資本金／二億五〇〇〇万円 ●代表／山本美樹夫 ●起業情報／ネットビジネスに強い経営スタッフ、プログラマー、マーケティング経験者募集 ●従業員／一〇名 ●〇〇三―五五四九―四一五六

独立ベンチャーキャピタル系——NTPV「アイゲート」

半年、月二万円の「仮事務所」を提供  
脱サラ・学生の起業サポート専門

**独**

立系VCの日本テクノロジベンチャーパートナーズ(NTPV、東京・文京区)が経営する、オフィス提供型インキュベーター「アイゲート」(iGate)は実にユニークだ。まず、運営はボランティアに近い。支援対象は一年以内に起業を目指す四〇歳までの個人かグループに限定。業種はなんでもいい。インキュベーション・ルームの入居期間も、最長で半年と決めている。

利用料は脱サラ起業家が月二万円、学生起業家なら月八〇〇〇円と低価格。秘書サービスが月一〇〇〇円、コピー、ファクスなどは実費だ。この格安料金はビルオーナーの新川清氏の、「若い起業家を応援したい」という好意から実現した。

事業化は半年で見極めよ  
専門家も手弁当で応援

場所は東京・港区芝公園でオフィス環境もバツグン。二七坪のオフィスに、パーティションで仕切ったデスクが五つ。商談ができる会議テーブル、接客用の応接セットもある。定員は一〇名だ。

アイゲートの手法は、VC最大手ジャフコを九八年に脱サラしてNTPVを起した村口和孝社長のベンチャー育成経験からきている。ビジ



「入居者は事業プランと入居後半年の計画書で審査するんですよ」と話す村口さん

ネスパートナーで夫人の村口龍子さんは、「ベンチャーの立ち上げにはスピードが大事。半年でメドが立たなければやめた方がいい」とハッキリ言う。

現在、脱サラや学生など五名のベンチャーの卵が、立ち上げ準備中だ。事業はアメリカのゴルフクラブのネット通販やコンサルティングビジネス、就職支援ビジネスなど。すでに、ここからネットを使った健康情報サービス会社が立ち上がっている。

「うちに申し込んでくる人は、会社に勤めながら事務所を探している人や、北海道に住んで空き待ちの人もいますよ。わたしたちは資金不足の個人を応援していきたいんです。なかには住所が港区なんで「港区」というブランドが気に入った、という

人もいますけど(笑)」

村口氏に賛同する税理士や司法書士などが、手弁当で勉強会を開いているのも大きな特徴。ネット系ベンチャー支援が全盛の中で、アイゲートの手法はインキュベーターの原点ともいえそうだ。

**DATA**

●設立／九九年十一月 ●資本金／一〇〇〇万円 ●社長／村口和孝 ●提携先／学生ベンチャー支援のNPO「ETIC(エティック)」 ●従業員／一二名 ●〇〇三―三八二五―八六四一

ベンチャー経営者の視点

自社開発「ネット営業掲示板」の売買情報サービス会社  
イー・マーケティング  
澤井条二社長(38歳)

マイナス情報を受け止める存在

インキュベーターの役割は、こっちが困ったとき手を差し伸べてくれる存在でしょうね。会社が立ち上がっていくには、いろいろ壁にぶつかります。そのためベンチャー側も、マイナス情報をいかに早く開示するかが重要だと思いますよ。

ベンチャー起業家は周囲から忠告を受けても、自分に都合のいいことしか聞かないものなんです。それでマイナス情報は聞きたがる。これは当たり前ですよ。でも、マイナスを出さなければ、誰も助けてくれない。

それでインキュベーターの価値は、このマイナスをどう受け止めるかだと思うんですよ。僕もインキュベーターには困ったことは何でも相談するんです。すると彼らも、事情が分かっているので、「金が足りない?」、じゃ出そうか、となるんですよ。